

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制(委員会・組織等)

自己点検・評価委員会

(責任者名) 千葉 康司

(役職名) 自己点検・評価委員長

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	<p>本プログラムは、各学科の必修科目から構成し段階的に修学を行えるよう、全年次を通して科目の履修を図るように計画している。</p> <p>科目の履修・修得は全学生が対象であり、その状況の把握は、本プログラム以外の科目と同様、従前枠組みで実施しているが、特段の問題は生じていない。</p> <p>プログラムの履修・修得に係る自己点検・評価にあたっては、必要により教務委員会、FD委員会とも連携し、カリキュラムの編成、学修、授業の支援、教育目的の達成状況とフィードバック、教育環境の整備等の項目を対象として実施を図っている。</p>
学修成果	<p>本プログラムは各学科の必修科目から構成されていることから、学修成果における自己点検・評価体制は、本学薬学教育の自己点検・評価体制に包含されている。学修成果については、自己点検・評価委員会、IR委員会、FD委員会及びSD委員会が、各委員会の規程により組織され、それぞれが相互に連携する体制を構築し、計画・実施・検証・分析・改善の自己点検・評価を実施している。さらに、本プログラムに特化した自己点検・評価を、数理・データサイエンス・AI教育認定ワーキンググループが教務委員会の付属組織として実施している。</p>
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	<p>試験等による成績評価(中間・定期試験、課題レポート等)結果の確認の他、本プログラムにおいても各学科の必修科目と同様に、学期末にアンケートを収集し、各担当教員が内容の理解度を把握している。昨年度においては、概ね学生の理解度は良好であった。</p>
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	<p>本プログラムにおいては、すべて必修科目であることから、特に推奨度等の検討はしていないが、学期末に実施するアンケートを収集・分析することにより、本科目履修の意義が理解できているか確認している。</p>
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	<p>本プログラムを構成する科目は全学必修科目であり、卒業要件として全員このプログラムの科目を履修、修了することが前提となっているため、履修者数・履修率向上に向けての特段の取り組みは行っていないが、成績不振等で単位修得が出来なくなることがないように、プログラム以外の科目と同様に個別指導を行い、学生のフォローを行っている。</p>

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
<p>学外からの視点</p> <p>教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価</p> <p>産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見</p>	<p>昨年度からの試行の開始であり、履修者は在学中であるため、進路・活躍状況、企業からの評価は未定であるものの、今までの就職進路の動向から、数理・データサイエンス等に係る分野での就職率は高いものがあり、今後は同分野での就職希望者も増加していくものと考えられ、本プログラムの重要性が高まるものと期待される。</p> <p>本プログラムを修了者は、まだ輩出されていないが、本学は薬科大学であり、医薬品等における有効性・安全性情報を理解し活用することは、教育プログラムの中で重要な位置づけにある。データサイエンスの発展を教育プログラムに反映させることは、薬学コアカリキュラムの改訂に準じて実施されていることから、産業界、特に薬業界からの要望は順次反映されていると考える。</p>
<p>数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること</p>	<p>情報関連演習、実務実習、SGD等を通じて、有効性・安全性情報の収集、分析、活用について実践またはそれに近い環境で学修することにより、数理・データサイエンス・AIを学ぶ楽しさおよび意義を理解させている。その評価は、アンケートによって把握できている。</p>
<p>内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること</p>	<p>学期末のアンケートに基づき、各教員が担当科目について自己点検・評価を実施している。また、教育課題をデータ化し、自己点検・評価委員会、IR委員会、FD委員会及びSD委員会が、相互に連携して教育プログラムの自己点検・評価を実施している。さらに、FDプログラムの一員として、教員が特色のある授業方法について共有化する機会を設け、授業を分かりやすくする環境が提供されている。</p>